



海軍少佐楢石鎮雄叙勲ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク
昭和八年十一月一日
内閣總理大臣子爵齋藤 實



内

閣

賞勳局第三五五號

海軍 二四号

昭和八年三月七日勅記
昭和八年十一月十一日勅記
昭和八年十一月十一日勅記

昭和八年十一月一日内閣官報



内閣官報



内閣總理大臣

賞勳局總裁



海軍少佐正六位勲六等楯石鎮雄儀ハ大正十三年十二月以來海軍飛行機ノ研究ニ從事シ幾多ノ困難ト危険トヲ顧ミス研鑽ヲ重ネ練磨ヲ積ミ斯術ノ爲盡瘁シ軍事上貢獻セラル功績顯著ノ者ニ候處十月三十一日佐

賞勳局

世保軍港上空ニ於テ夜間飛行訓練中大型帆船ノ「マス」ニ衝突墜落ノ際重傷ヲ負ヒ危篤ニ陥リタル趣ニ付此際特ニ勲五等ニ叙シ雙光旭日章ヲ授ケラレ度此段允裁ヲ仰ク

（白井）

叙勲五等授雙光旭日章海軍少佐正位勲章榎石鎮雄
榎石海軍少佐ハ大正十三年十二月十六日霞
浦海軍航空隊時ニ補セラレ爾來海軍
飛行機ノ研究ニ從事シ幾多ノ困難ト
危険トヲ顧ミテ研鑽ヲ重ニ練磨ヲ
積ミ斯術ノ爲メ盡瘁シ軍事上貢獻
セル功績顕著者ニ有之候處十月
三十一日在世保軍港上空ニ於テ夜間
飛行訓練中大型帆船ノマストニ
衝突墜落、際重傷ヲ負ヒ危篤ニ
陥リ候ニ付テハ特別ノ御詮議ヲ以テ
頭書、通り下賜セラレ度此段及

上奏候也

昭和八年十一月一日

海軍大臣大角岑生





川島 孝彦

内閣 海勅

二四

海秘人第二七四號

昭和八年十一月一日

海軍大臣大角岑生

内閣總理大臣子爵齋藤實殿



相石海軍少佐叙勲ノ件別紙
上奏書進達人

海軍

